

市川市地域コミュニティゾーン基本計画策定業務

選考結果について

令和元年6月

市川市

## 1. 選考結果

- ・ 受託候補者  
八千代エンジニアリング株式会社 (619点/900点)
- ・ 受託候補次席者  
株式会社 環境デザイン研究所 (509点/900点)

## 2. 選考概要

### (1) 選考方法

公募型プロポーザル方式を採用し、参加資格を満たす者を公募により募集しました。受託候補者等の特定にあたっては、「市川市地域コミュニティゾーン基本計画策定業務受託者選考委員会（以下「選考委員会」という。）」を設置しました。

審査では、要求水準に対する考え方について企画提案書およびこれに基づくプレゼンテーションとヒアリングを行い、選考委員会において、総合的に選考を行いました。

### (2) 応募者数

2者

### (3) 市川市地域コミュニティゾーン基本計画策定業務受託者選考委員会

- ・ 委員長 森田 敏裕 市川市 行徳支所長
- ・ 副委員長 大津 政雄 市川市 総務部長
- ・ 委員 佐野 滋人 市川市 企画部長
- ・ 委員 金子 明 市川市 財政部長
- ・ 委員 谷内 弘美 市川市 文化スポーツ部長
- ・ 委員 市來 均 市川市 こども政策部長
- ・ 委員 菊田 滋也 市川市 街づくり部長
- ・ 委員 横地 眞美恵 市川市 道路交通部長
- ・ 委員 中野 政夫 市川市 水と緑の部長

### (4) 選考委員会 開催経過

	開催日	議 題
第1回	平成31年4月19日	公募型プロポーザルの実施について
第2回	令和元年6月12日	プレゼンテーションの実施
第3回	令和元年6月20日	受託者等の特定について

(5) 評価項目及び評価基準

評価項目	評価の視点	配点
業務実施体制	・実施体制の充実度	5
【テーマ1】 土地利用計画について	・特徴的な地形の活用 ・良好な地域環境の創出 ・合理性、利便性、快適性 ・地区外との連続性、整合性 ・防犯性、安全性 ・防災性	30
【テーマ2】 こども施設の 施設計画について	・利便性 ・安全性、快適性 ・柔軟性、多様性 ・隣接保育園等への効果	20
【テーマ3】 工程計画について	・安全性 ・整合性 ・実現性 ・効率的	20
全体について	・理解度 ・要求水準の確保 ・企画の独創性 ・施工業者の動線	20
プレゼンテーション	・取り組み姿勢	5
合 計		100

(6) 選考講評

審査においては、評価項目及び評価基準に基づき選定を行いました。

参加いただいた2者からの企画提案は、本市の状況を十分に踏まえたものであり、特にこども施設の施設計画については、利便性や柔軟性、多様性のある案が示されていました。

受託候補者八千代エンジニアリング株式会社の提案は、土地利用計画において防災性への言及、並びに特徴的な地形を活用するとともに地区外との連続性に優れた点が評価されました。

最後に、本プロポーザル参加者の熱意ある提案に対しまして、敬意を表すとともに感謝申し上げます。

市川市地域コミュニティゾーン基本計画策定業務受託者選考委員会  
委員長 森田 敏裕